

青年部・女性部

「さつまいもで特産品づくり」

「江田島い〜もん」ブランドでシリーズ展開

広島県沖美町商工会女性部

私たちの町・沖美町は、広島市の南に浮かぶ能美島にあります。

菊やスイートピーなどの花の栽培と、カキやナマコ、黒ダイなどの海産物で知られています。四季折々の自然美に恵まれ、特に西海岸の景観は素晴らしく、夕陽の美しさは絶景です。

しかし、豊かな自然に恵まれ、広島市への通勤圏とも言える距離にありながら、人口減少と高齢化が進み、町の経済は衰退の一途をたどる状態と言えます。

そうした中、平成十六年十一月に、私たちの町は、同じ島にある能美町・大柿町・江田島町と合併し、四つの町が一つになり、江田島市が誕生しました。

商工会も四つの商工会で、合併協

議会が設置され、協議が進められているところです。

この四つの町は古くから江能地域と呼ばれ、深い関わりを持ってきました。商工会においても「江能広域商工会連絡協議会」が組織され、それに伴って、女性部でも四つの町が親しく交流してきた経緯があります。こうした状況の中、十三年度から、この四つの女性部で、県連合会の「広域商工会女性部活性化事業」に毎年応募し、取り組んできました。

十三年から十六年までの四年間は、「環境問題」をテーマに、産業廃棄物の不法投棄や環境ホルモンについての学習から始め、EM菌入廃油石鹸や、エコバッグの作成・普及に取り組みしました。

そして、十七年からは、合併して



「江田島い〜もん」を前にして

新しく生まれた江田島市の観光事業振興と新しいビジネスチャンスの創出を目指し、地域特産品の研究・開発に、取り組むことになりました。

まず、各町地域の特産品資源と既存特産品の調査・分析から始め、いろいろな方々のアドバイスをいただきながら、江田島市地域のオリジナルティを出した特産品のブランド化・シリーズ化を目指していくこととしました。

魅力ある資源の中で、特に人気があったのは、庶民的で温かいイメージで、ヘルシー志向にもマッチする「さつまいも」です。私たちは、島で古くから、たくさん作られ食べられてきた「さつまいも」で、今までに



調理中の様子

ない新しい味わいのお菓子を作って
みようと決めました。

「さつまいも」を口当たりの良いベ
ースト状にして、チョコレートや地
元産のジャムやマーマレードで味を
加え、アイスクリーム用のカリッと
したワッフルコーンに盛り付けると
いったアイデアがまとまり、材料・
調理方法・デザインにもこだわり、
何度も集まり、試作と話し合いを繰
り返し、四町女性部の手作りスイー
トポテト『江田島いゝもん』が誕生
しました。

それから、地元のイベントで、販
売・アンケート調査を行いました。
結果は、「美味しくて今までに食べた

ことのない味」といった嬉しい感想
など大変好評でしたが、中には「時
間がたつとワッフルコーンがふやけ
てしまう」「持ち帰りには、不便な形」
といった意見もいただき、商品化し
ていくには、味だけではなく、いろ
いろなことを考えなければならぬ
ことがわかりました。

十八年度も、前年の結果を踏まえ
引き続き特産品の創出に取り組むこ
とになり、スイートポテト『いゝも
ん』をさつまいもだけにこだわらず、
「江田島のいいもの」というとらえ方
で『江田島いゝもん』をブランド名
にして、各町女性部で新しいアイテ
ムを考案し、試作・販売し、結果を
持ち寄ることになりました。

私たち沖美町では、部員さんたち
の意見や、地元他団体の方々の意
見をもとにいろいろ試行を重ねて、
とっても美味しい『さつまいものき
んつば』ができ上がりました。

おイモとカンテンで柔らかめに作
った羊羹は、そのままでもヘルシー
でとろける美味しさ。それに、薄く
衣をつけて、こんがり焼くと、もう
絶品です。その上、冷めても、温め
なおしても美味しく食べられます。

十一月に、ひろしま夢プラザで、
町内産品と一緒に販売してみました。
私たちは、カキやみかん、菊・スイ
ートピーなどが揃う十一月頃に毎年、
出展しています。

前日に部員さんたちが集まり、一
生懸命作り、一〇〇パック用意でき
ました。

そして、当日、売れ行きはどうか
心配していましたが、お客様の反応
は大変好評で、お昼ごろまでには用
意していた一〇〇パックすべて売れ
ました。

お客様のの中には、昨年地元のイベ
ントでの試作販売した『いゝもん』
を食べていただいた方が、覚えてい
てくださっていて、声をかけていた
だいたことが、とても嬉しかったです。

こうして、十七年は四つの女性部
で一つの『いゝもん』を作り上げ、
十八年は各商工会女性部でバラエテ
イを広げ、『江田島いゝもん』をシリ
ーズ展開していくモデル作りができ
てきました。今後は、改善を重ねな
がら、特産品としての商品化や、新
事業へと発展させていけたらと考え
ています。